

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	体育
科目基礎情報						
科目番号	0005		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教養		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	なし/なし					
担当教員	新井 修,中島 一					
到達目標						
1. 互い協力し合い、主体的に運動に参加できる。 2. 自己の能力に応じて、運動の技能や体力を身につけることができる 3. 安全に留意して運動や活動ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベル(優)		標準的な到達レベル(良)		最低限の到達レベル(可)	
到達目標1	自己及び、仲間の取るべき行動を判断し、適切に働きかけながら準備や活動に参加できる。		自己の取るべき行動を判断し、他人と互いに協力しながら準備や活動に参加できる。		周囲に合わせて、準備や活動を行うことができる。	
到達目標2	自己の能力を理解し、適切なプログラムを作成して運動の技能や体力を身につける事ができる。		教員が指示したプログラムに従い、運動の技能や体力を身につける事ができる。		教員が指示したプログラムに従い、運動の技能や体力を身につける取り組みができる。	
到達目標3	活動中、自己のみならず仲間の安全に留意し、必要に応じて危険を回避する行動をとる事ができる。		活動中、自己の安全に留意し、必要に応じて危険を回避する行動をとる事ができる。		教員の指示により、安全に留意することができる。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	運動を行うことにより、運動することの楽しさや喜びの実感、運動に必要な技能の習得及び、体力の向上を図る。あわせて自ら意欲的に運動に取り組む姿勢や、生涯に渡って運動に親しむ態度を育てる。特に本授業では、運動自体を楽しみながら、各運動に必要な技能の習得及び、体力の向上を図ることに重点を置く。					
授業の進め方・方法	各種目のルールを説明、基本的な技能の習得、ゲームの実践と段階的に競技を行なう。 授業時間 6 0 時間					
注意点	普段から健康管理を心がけ、風邪などにより授業を見学・欠席することの無いよう気をつけてください。 学校指定の体操服で活動して下さい。 天候等、やむを得ない事情により、実施種目は変更されることがあります。 体育大会は授業時数に含まれますので、欠席しないようにして下さい。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	バレーボール		バレーボールのルールを理解し説明できる。	
		2週	バレーボール		バレーボールのルールを理解し説明できる。	
		3週	バレーボール		サービス、パス、スパイク等の個人技能を習得する。	
		4週	バレーボール		サービス、パス、スパイク等の個人技能を習得する。	
		5週	バレーボール		互いに協力し、ゲームを実践できる。	
		6週	バレーボール		互いに協力し、ゲームを実践できる。	
		7週	バスケットボール		バスケットボールのルールを理解し説明できる。	
		8週	バスケットボール		バスケットボールのルールを理解し説明できる。	
	2ndQ	9週	バスケットボール		パス、ドリブル、シュート等の個人技能を習得する。	
		10週	バスケットボール		パス、ドリブル、シュート等の個人技能を習得する。	
		11週	バスケットボール		互いに協力し、ゲームを実践できる。	
		12週	バスケットボール		互いに協力し、ゲームを実践できる。	
		13週	体育大会（前期）		参加する種目で、仲間と協力してゲームを実践できる。	
		14週	体育大会（前期）		参加する種目で、仲間と協力してゲームを実践できる。	
		15週	体育大会（前期）		参加する種目で、仲間と協力してゲームを実践できる。	
		16週				
後期	3rdQ	1週	新体力テスト		自らの体力の重要性を理解し、正確に測定ができる。	
		2週	新体力テスト		自らの体力の重要性を理解し、正確に測定ができる。	
		3週	バドミントン		バドミントンのルールを理解し説明できる。	
		4週	バドミントン		サービス、ストローク、スマッシュ等の個人技能を習得する。	
		5週	バドミントン		サービス、ストローク、スマッシュ等の個人技能を習得する。	
		6週	バドミントン		互いに協力し、ゲームを実践できる。	
		7週	バドミントン		互いに協力し、ゲームを実践できる。	
		8週	卓球		卓球のルールを理解し説明できる。	
	4thQ	9週	卓球		サービス、レシーブ、スマッシュ等の個人技能を習得する。	
		10週	卓球		サービス、レシーブ、スマッシュ等の個人技能を習得する。	
		11週	卓球		互いに協力し、ゲームを実践できる。	

		12週	卓球	互いに協力し、ゲームを実践できる。
		13週	体育大会（後期）	参加する種目で、仲間と協力してゲームを実践できる。
		14週	体育大会（後期）	参加する種目で、仲間と協力してゲームを実践できる。
		15週	体育大会（後期）	参加する種目で、仲間と協力してゲームを実践できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	定期試験	小テスト	ポートフォリオ	発表・取り組み姿勢	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	100	100